

2016年11月29日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

### リオ州の安全情報(2016年50号)

#### バッハ地区で邦人被害の強盗事件が発生

11月28日(月)、リオ市バッハ地区路上において、日本人が被害者となる強盗事件が発生しています。

#### 1 日時

平成28年11月28日(月)午後7時頃

#### 2 場所

リオ市バッハ・ダ・チジューカ地区

※幹線道路「リーニャ・アマレーラ」と「アイルトン・セナ通り」との交差点付近

#### 3 状況

邦人が、上記日時においてバスから下車し、タクシーを拾おうと道路脇に立っていたところ、2人乗りのオートバイが現れ、後部座席に乗っていた男が邦人の持っていたバッグをひったくろうとした。邦人がバッグを(盗まれまいと)強く握りしめたところ、しばらく引きずられ、そのままバッグを持ち去られた。

バッグの中にはパソコン、携帯電話、腕時計等が在中していた。同邦人は引きずられた際に擦り傷を負ったが軽傷だった。

#### 【アドバイス】

- 道路を歩くときは、なるべく車道側と反対側の手(又は肩)に荷物を持つようにすると、ひったくりの被害に遭いにくくなります。
- 自分の持ち物から決して目を離さないようにしましょう
- 外出する際は、なるべく華美な服装はさけましょう。
- 多額の現金を持ち歩かないようにしましょう。
- スマートフォン、カメラ等は不必要な際にはカバン等に収納しておきましょう。
- 万が一、強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、相手の要求に従って下さい。